

(本件に関する照会先)

日本銀行高松支店 総務課 087-825-1102

2021年9月10日

日本銀行高松支店

香川県金融経済概況

1. 概況

- 香川県内の景気は、基調としては持ち直しに向かっているが、感染症再拡大の影響などから、個人消費は弱い動きとなっている。

すなわち、設備投資は下げ止まっている。個人消費は、感染症再拡大の影響などから、弱い動きとなっている。住宅投資は持ち直している。この間、公共投資は減少している。こうした中、企業の生産は持ち直している。雇用・所得情勢をみると、労働需給、雇用者所得ともに弱い動きとなっている。

2. 実体経済

- 最終需要の動向をみると、以下のとおり。

設備投資は、下げ止まっている。

6月短観における設備投資（全産業）をみると、2021年度は、前年を上回る計画となっている。

個人消費は、感染症再拡大の影響などから、弱い動きとなっている。

大型小売店の売上は、横ばい圏内の動きとなっている。

乗用車販売は、幾分弱めの動きとなっている。

家電販売は、このところ増勢が鈍化しているが、引き続き底堅く推移している。

主要観光地の入込客数（5～7月）は、大幅に減少した。

住宅投資は、持ち直している。

公共投資は、減少している。

- 企業の生産は、持ち直している。

電気機械は、増加している。化学は、振れを伴いつつも、高めの水準で推移している。汎用・生産用機械は、生産水準を引き上げている。輸送機械、窯業・土石は、持ち直しの動きがみられる。金属製品は、横ばい圏内の動きとなっている。食料品は、振れを伴いつつも、横ばい圏内の動きとなっている。非鉄金属は、下げ止まっている。

- 雇用・所得情勢をみると、労働需給、雇用者所得ともに弱い動きとなっている。
- 消費者物価（除く生鮮食品）の前年比は、0%台前半のマイナスとなっている。

3. 金融

- 民間金融機関の貸出（7月）は、前月に比べ前年比プラス幅が縮小した。
貸出約定平均金利（7月）は、前月比低下した。
- 預金（7月）は、前月に比べ前年比プラス幅が拡大した。
- 倒産および信用保証協会の代位弁済は、低水準となっている。

以 上